

# 東北大生として良識と責任のある行動を！

## 飲酒時における注意事項

- 未成年者は飲酒しない、未成年者に飲酒させない。  
未成年者の飲酒を傍観しない。

心の問題だけでなく、脳、肝臓、生殖器などにも大きなダメージを与えるので、未成年者の飲酒は法律で禁止されています。

未成年者の飲酒を知っていて制止しなかった成年者は、罪に問われる場合があります。

- 飲酒強要（アルハラ）や一気に飲みはしない、させない。

○飲酒を強要したり、はやしたてるだけでも、刑事・民事責任を問われることがあります

**○先輩や目上の方からお酒を勧められても、「礼儀だから…」と無理に飲む必要はありません。断る勇気を持ちましょう。**



酔いつぶれたひとが出たなら、

- 絶対にひとりにしないで、責任を持って介抱する。
- トイレに行く時もひとりにしないで付き添う。
- 帰宅する時は、ひとりで帰さず送り届ける。
- 衣服を緩めて楽にする。
- 体温の低下を防ぐため、毛布等をかけて暖かくする。
- 吐物による窒息を防ぐため、横向きに寝かせる。
- 吐きそうなときは、横向きの状態で吐かせる。

抱き起こして、無理に吐かせると、吐いたものが逆流してノドに詰まり、窒息することもあります。横向きにすると、吐物が自然に口から出て、窒息を防ぐことができます。



こんなときは迷わず救急車を呼ぶ

- 体温が低下して全身が冷たい。
- 名前を呼んだり、身体をゆすっても反応しない。
- 息苦しそうにしている。
- 大いびきをかいている。
- 口からあわをふいたり、大量の血を吐いた。

名前を呼んだり、身体を揺すっても反応のないときは、こん睡状態で、「死」と紙一重の状態にあります。わずかなためらいで、助かる命も助からなくなってしまいます。体面を気にせず、すぐに救急車を呼んでください。

なお、**本学学生は、優先的に大学病院で受け入れてもらえる場合があります。**学生証を携帯し、救急隊員に大学病院への搬送をお願いしてください。

